令和6年度 3年次生 学びのプラン

教科名	外国語	単位数 (コマ数)	2単位 (2コマ)	履修年次	3年次
科目名	表現のための英語	履修	必履修(選択)	開講	通年
教科書		副教材	Steady Steps to Writing (数研出版)		

1 学習の目標
言語や文化に対する理解をより深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い論理の展開や表現方法を工夫して、英語で伝える能力を養う。

2 学習の方法
(1)授業内容について ①各単元においてまずは基本的な文法事項をハンドアウトで確認する。 ②Target Sentences の説明。 ③Warm-up Exercises 1・2の解答解説 ④Exercises 3解答解説 (2)その他の活動について ①毎月1回、80字から120字程度のエッセイライティングを課題として書く。 ②提出前の活動として、ペアでお互いの提出課題を添削して語彙語法のみならず「テーマ」に関する意見交換をする。

3 評価について

①評価の観点	
知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを概有の知識および技能と関連付けて活用する中で、概念を理解し技能を習得している。
思考・判断・表現	知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけている。
主体的に学習に取り組む態度	知識、技能、思考力、判断力、表現力を習得するために粘り強く取り組もうとしている。

②評価の方法								
観点	材料	定期 考査	課題	ペア・グ ループ ワーク				評価方法
知識・技能		○						考査の素点によって評価する。
思考・判断・表現		○						考査の素点によって評価する。
主体的に学習に取り組む態度			○	○				課題や活動等の取り組み状況によって評価する

4 その他
学習用具について Steady Steps to Writing(副教材) 総合英語 be 4th Edition(いっずな書店) 必携英単語 LEAP タブレット、A4紙ファイル、ノート

5 単元の目標・評価										
科目名	表現のための英語	単元名	時制(1)(2)(3)							
単元の目標	1. 適切な時を選ぶ 2. 過去と現在のつながりを見抜く 3. 時間の前後を意識する									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	- このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 - 既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			- このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 - 自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	助動詞(1)(2)							
単元の目標	1. 書き手の気持ちや判断を表す 2. 過去の事柄に対する現在の推量・非難・後悔などを表す									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	- このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 - 既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			- このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 - 自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	条件・仮定(1)(2)							
単元の目標	1. 単なる条件か仮定かを識別する 2. 事実と異なることを様々な表現で表す									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	- このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 - 既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			- このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 - 自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	態							
単元の目標	1. 状況や意味の重要さを考えて受動態を使う									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	- このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 - 既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			- このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 - 自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	不定詞・動名詞							
単元の目標	1. 不定詞・動名詞の基本を理解する 2. 不定詞・動名詞の頻出表現を使いこなす									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	・このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 ・既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 ・自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	分詞							
単元の目標	1. 現在分詞と過去分詞を使い分ける									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	・このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 ・既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 ・自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	関係詞(1)(2)							
単元の目標	1. 名詞のカタマリをとらえる									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	・このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 ・既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 ・自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	比較							
単元の目標	1. 比較表現を使いこなす									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	・このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 ・既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。			・このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 ・自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。			

科目名	表現のための英語	単元名	否定
単元の目標	1. 否定表現を使いこなす		
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	- このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 - 既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。	このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。	- このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 - 自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。

科目名	表現のための英語	単元名	トピックス別演習
単元の目標	1. Steady Steps to Writingで学習したことを様々なトピックス別の英作文に活用する		
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	- このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 - 既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。	このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。	- このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 - 自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。

科目名	表現のための英語	単元名	様々な英作文演習
単元の目標	1. Steady Steps to Writingで学習したことを様々な形式の英作文に活用する		
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	- このレッスンで学ぶべき文法事項を理解している。 - 既習事項を用いて、伝え合う技能を身につけている。	このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くことができる。	- このレッスンで扱う題材について、筋道を立てて書くだけではなく、話したり、伝え合ったりしようとする姿勢が見られる。 - 自分の発話や書いたものを振り返り、改善点を見いだそうとしている。

6		年間計画				
学期	月	単元		項目	予定時数	考查
前期	4	1 時制	1 時制(1) 2 時制(2)	・適切な「時」を選ぶ 現在形、過去形、進行形 ・「過去と現在のつながり」を見抜く 現在完了形、現在完了進行形	6	前期中間 考查
	5	2 助動詞	3 時制(3) 4 助動詞(1)	・「時間の前後関係」を意識する 過去完了形、過去完了進行形、 未来進行形 ・話し手の気持ちや判断を表す may, can, must, should	6	
	6	3 仮定法	5 助動詞(2) 6 条件・仮定(1) 7 条件・仮定(2)	・過去の事実に対する現在の表現 助動詞+have+pp ・条件と仮定の区別、様々な表現 仮定法過去、仮定法過去完了、 I wish, as if, without	7	前期期末 考查
	7	4 態 5 不定詞 6 動名詞 不定詞vs動名詞	8 態	・状況や意味を考えた受動態 ・不定詞・動名詞の基本の理解 ・不定詞・動名詞の頻出表現の理解	6	
	8		9 不定詞・動名詞(1) 10 不定詞・動名詞(2)		5	
	9	7 分詞 8 関係詞	11 分詞 12 関係詞(1) 13 関係詞(2)	・現在分詞と過去分詞の使い分け ・「名詞のカタマリ」を捉える 関係代名詞、関係副詞、 非制限用法	8	
後期	10	9 比較 10 否定	14 比較(1) 15 否定	・比較表現を使いこなす 比較級、最上級、 ・否定表現を使いこなす 部分否定と全体否定、準否定	8	後期中間 考查
	11	11 トピックス別演習		・自然環境 ・社会生活 ・日常生活 ・文化 ・科学技術	7	
	12	12 様々な英作文演習	パラグラフライティングへ① パラグラフライティングへ② パラグラフライティングへ③ パラグラフライティングへ④	・様々な形式のエッセイライティング	7	